

オムロン文化フォーラム

《 主催/NHK文化センター京都支社 協賛/オムロン株式会社 》

オムロン文化フォーラムは、私たちの明日を見つめる講演会です。
様々な分野の専門家を講師にお招きし、30年にわたり実施してきました。
今回も、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。お電話でお申し込みください。

■ 第333回 オムロン文化フォーラム ■



ながた かずひろ
講師 永田 和宏

【歌人・京都産業大学タンパク質動態研究所所長】

“象徴のうた”と平成という時代

即位以来、天皇陛下がもっとも心を尽くしてこられたのは「象徴」とはいかにあるべきかという難問でした。今上陛下にとって「象徴」とは何だったのか。それは両陛下の歌をつぶさに見ていくことによって自ずから明らかになる。この一年新聞に連載してきた「象徴のうた」で語ってきたこと、語り残したことを振り返ることによって、平成という時代は何だったのか、そのなかで天皇皇后両陛下はどのような役割を果たしてこられたのかについて考えます。

4月6日(土) 14:00~15:30
京都リサーチパークサイエンスホール
(JR嵯峨野線「丹波口駅」下車徒歩5分)

定員
200名

【電話申込締切】
3月27日(水) 18時

■ 第334回 オムロン文化フォーラム ■



ゆめまくら ぼく
講師 夢枕 獏

【作家】

縄文と俳句～創作の原点をたどる旅～

40年書いてきた伝奇小説をつきつめていくと縄文にたどりついた。そして今どっぴりはまっている。1万3000年も続いたといわれる縄文時代の文化や世界観が日本人の生活に根付いているのではないかと。俳句の季語も縄文と深いところにつながっているのではないかと。縄文時代の人のほうが合理的な生活をしていたのではないかと。今年は縄文時代の人の旅の物語を書き始めようと思っています。「現代にもっと縄文を！」夢枕ワールドへの誘いです。

6月16日(日) 14:00~15:30
けいはんなプラザ大会議室ナイル

定員
200名

【電話申込締切】
6月6日(木) 18時

近鉄京都線「新祝園駅」、JR「祝園駅」より奈良交通バスで「ATR」下車すぐ
近鉄けいはんな線「学研奈良登美ヶ丘駅」より奈良交通バスで「けいはんなプラザ」下車すぐ
500台◎あり。無料券(3時間)お渡します。《後援/京田辺市・精華町・木津川市 協力/株式会社けいはんな》

お申し込み方法

- 締切日までに、お電話でお申し込みください。
- 参加は無料ですが、応募多数の場合は抽選となります。先着順ではありません。
- 当選された方には、開催日の1週間前にハガキでご招待券をお送りします。

お申し込み・お問合せ

NHK文化センター京都支社
【TEL: 075(254)8701】

〒600-8006 京都市下京区柳馬西入ル立売中之町99
四条SETビル3F

※お客様の個人情報は、フォーラム以外の目的には使用しません